

職業奉仕委員会 佐藤（義）委員長

会員の会社18社の「社は社訓集」が出来上がりました。又ガバナー事務所より「職業宣言」をいただいておりますので、これもコピーし全員に配付いたしました。

ニコニコボックス：

本間茂男君 長男が新大附属中学に合格しました。

山上茂夫君 今月7日は結婚記念日であつ、誕生日です。お金はとられましたが、嬉しさには変えられません。中条さんの卓話を楽しみにしています。

平松利朗君 風邪のせいで2週間ぶりのホームクラブ出席です。皆様もお気をつけを、

馬場直次郎君 春は名のための風の寒さよ、ボックスに協力して

石月雅司君 3月1日新居に移りました。又新婚気分です

梨本清一君 中條君の卓話に注文を。トンガで活躍されているお嬢さんに久しぶりに出合ったら「人生観が変わった」とか、その辺のところを是非。

村山誠一君 中條さんの卓話楽しみにしております

斎藤正君 中條さんの卓話に期待していたのですが、やむを得ず早退です、残念至極です

阿部誠一郎君 今日早退スマセン

梨木建夫君 加茂ロータリーよりの我が親友である吉田慎一郎クンを歓迎いたします。

早川瀧雄君 今日の三条新聞で外山晴一君の社長就任の記事が載っていました、おめでとうございます

加藤英男君 ボックスに協力して、

木宮隆君 中条さん大変お忙しい所、卓話ありがとうございます。3度目の正直で実現した卓話です、皆様心して聞きましょう

ロータリー財団ボックス：

村山誠一君 規定により1口賛助

芦田義重君 今日の卓話中条さん期待しております又、目黒委員長の努力に協力して、

中條耕二君 目黒先生の前です。

目黒宣行 4月より長女が中学に行きます。

米山奨学会：

坂内康男君 中條さんの国際化時代卓話を楽しみます。

吉川吉彦君 中條さんの初代会長国際化時代の幕明けに。卓話ごくろうさまです。

今井克義

加藤実君 協力して

卓話： 私の国際化時代 中条耕二

トンガは人口6万人でびわ湖くらいの大きさの国です。マロエ・レレ=こんにちは、マロエ=ありがとう、この二つのことを覚えてきました。大変のんびりした国です。人生観が変わりました



て、帰国してからは、今年はのんびりやろうと思いました。8日間家内と、娘二人に囲まれて、今まであなたは父親の役割をしたかどうか毎日説教でした。缶ビールを娘たちと半分ずつ飲むという状態で体調はすごく良いわけです。海岸線を毎朝4時5時に起きます、日付変更線のそばで、白夜の状態ですから朝一番早く夜が明ける国です。人はどんなことを話しているのか聞いてみますと「どこへ行くんですか、何をしに行くんですか」ということを必ず聞くそうです。娘も3か月ホームステイをしました。4帖半に5、6人寝て村の人がだれも寝て

もよいくらい村が一つの家族といった感じで、大変心洗われるところでございました。もう一回行ってみたいと思っております。周囲は珊瑚礁の海で、回覧いたします写真は、大事なところを全部出して泳いでも決して人も来ないので、人を発見するのに大変でした。たまたまいた人と一緒に写真を撮ろうと言ったら、カメラがめずらしいのでしょ寄って来ました。はずかしそうにしていますが、人なつこい人でした。椰子の実が欲しいと言えば非常に身軽に取ってきてくれ、すぐにいただけるという正にパラダイスだと思います。

国際交流ということでは三条新聞さんには大変お世話になりご貢献頂きました。杉井記者さんも同行して頂きつぶさに中外のことを市民の皆様に報道して頂きました。

三条で空洞化現象が完全に起きている状態の中でこれからの三条をどう考えるのか、人の問題、あらゆる職業でそういうことが言われています。このことについてターゲットをしばってやろうということです。看護婦の人手不足も、テレビ、ラジオ等で聞きます。三条の産業界はある工業高校へ100名のところ2000名位の募集を出しています。大体公表は3倍ですが、実際はもっと多いということです。はさみの鍛冶屋さんも5、6年前に比べて半分位になっています。現実には廃業という形の企業が大変増えてまいりました。誠にさびしい限りでございます。果してこのままいったら三条の企業がどのくらい成り立つのか、やむにやまれぬ気持ちで国際交流協会をつくらせて頂いたわけでございます。早速48名入りまして今回受け入れが20社です。これは三条におきましても県内におきましても画期的な事でございます。特に人材バンクは大変良い方々に恵まれ、是非皆様からご利用願いたいと思います。英語が多いのですが、韓国語、中国語いろいろな方がいらっしゃいます。去年6月24日発足したばかりの会で、地方公共団体の援助している団体であれば公に認知された会であります。市では4月から国際交流課は出来ないが、係をつくるということです。三条で外国人登録の市民は掌握はしておりますが、いわゆるそれ以外の人は全て掌握はしておりません。外国人が病気になったらどうするのですか、と聞いても対応の術がないというのが実態であります。

太田市では14万の人口のところに1万人以上の外国人が各国から入っています。群馬県、長野県ぐらいまでは相当入っています。山を越え、こちらの方は未だ外国人は少ないのですが、これから増えるでしょう。都会では海外から来る人の犯罪が多発していると言われます。言葉が通じないから逮捕も出来ないし、自国語で喋って逃げて行くのが実態だそうです。

先日金子知事さんがロイヤルホテルに來られて話されました。海外の国際交流センターを県内の3か所につくりますということをお話され、三条市も申し入れを致しました。何年先になるかわかり